

科目名	卒業研究	科目コード	31050
-----	------	-------	-------

学科名・学年	電子制御工学科・5年（プログラム2年）
担当教員	電子制御工学科全教員
単位数・区分	履修単位科目・必修・11単位
開講時期・時間数	通年，330時間【内訳：講義0，演習0，実験0，その他330】
教科書	各研究室で指示する．
補助教材	各研究室で指示する．
参考書	各研究室で指示する．

### 【A．科目の概要と関連性】

教員の指導の下，各自で研究テーマを設定し，研究計画を立案，遂行していく．これまでの授業や実験で修得したことを基にして，研究の進め方，工学的問題の解決方法を学ぶ．さらに，論文執筆や研究発表を通して，自己の考えを筋道立てて他人に伝えることができるよう訓練する．

関連する科目：電子制御工学実験，電子制御ゼミナール，電子機械システム特別研究

### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(D)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
各自のテーマについて研究を完了する．	40%	e1,e2,g1,g2
研究過程で生じる諸問題を解決すべく，自主的に活動する．	20%	e1,e2,g1,g2
論文執筆を通して，文書作成技術を身につける．	20%	b2
研究発表の仕方を修得する．	20%	b3

### 【C．履修上の注意】

卒業研究で大切なことは，自らが進んで行動し，実際に研究，調査をすることである．自発的な学習態度が不可欠である．あとで振り返ってみて「良かった」と思えるかどうかは，自身の取り組み次第であろう．ここでの経験は，社会に出ても進学しても必ず生きてくるはずである．積極的な取り組みを期待する．

### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．60点以上を合格とする．

その他（100%）

日頃の研究の取り組み状況を総合的に評価する．ただし，卒研発表をしない，期限までに卒業論文が完成しない，日頃の取り組み状況が著しく悪い，のいずれかに該当する場合には不合格とする．

## 【E. 授業計画・内容】

### 前期・後期

月	内容	備考
4	研究計画の立案，調査，ゼミナール	
5	研究計画の立案，調査，ゼミナール	
6	資料収集，実験，調査，ゼミナール	
7	資料収集，実験，調査，ゼミナール	
8	実験，調査，ゼミナール	
9	実験，調査	
10	中間報告会（報告書提出，ポスターセッション）， 実験，調査	
11	実験，調査	
12	実験，調査	
1	論文準備	
2	発表会，論文提出	

学生は，以下の各研究室の1つに所属し，1年間自主的に研究を行う．

- ・ 制御基礎・計測第1，2研究室
- ・ 電気・電子第1，2研究室
- ・ 制御工学第1，2研究室
- ・ メカニクス第1，2研究室
- ・ 計算機工学第1，2研究室

研究テーマの設定，研究計画の立案・遂行，報告書・論文の執筆，卒研発表について，各研究室の指導教員が助言を行う．

1週ごとに研究の進捗状況を所定の様式に記録する．1ヶ月ごとに卒業研究進捗状況報告書としてまとめ，指導教員の確認の上で卒業研究担当教員に提出する．